

多彩な商品が並んだ第28回ナイスハートバザール
 イン沖縄＝24日、イオン南風原ショッピングセンター



心込めた品ずらり

障がい者が手作り

南風原でナイスハートバザール



働く障がい者を支援する「りゆうぎんプレゼント第28回ナイスハートバザールイン沖縄」(県セルフセンター主催)が24日、南風原町のイオン南風原ショッピングセンターで始まった。25日まで。会場には手作りの菓子やクリスマスリースなど、県内の授産施設など障がい者福祉事業所で製造・加工された商品約千点が並び、約40のブースはに

「読んで温かい NIE」

ぎわいをみせた。また、ステージでは民謡踊りや落語、コンサートなど、多彩なライブパフォーマンスが披露され、約8千人(主催者発表)の来場者を楽しませた。

指定障害福祉サービス事業所「パーラーみるく(宜野湾市)」では、琉球ガラスを使った手作りの表札を今年初めて製作、出展した。パーラーみるくのスタッフ赤塚正治さんは「人によってそれぞれ障がいの度合いが違う。分担しながらみんなで協力し合ってきた作品」と話した。